



札幌市中心街で「赤紙」を配布

終戦記念日の8月15日、札幌市中央区のパルコ前で、「さっぽろ平和行動実行委員会」（日中友好協会、北

海道平和婦人会、札幌地区労連、北海道憲法会議など）は、赤紙（召集令状）を掲載したチラシを30分間の行動で約800枚を配布しました。

今年はビラ配布者の参加が多くの受け取る方が多かつたのが特徴で、青年が受け取ったビラをじーと見ていました。

2014年 第34回 8・15 反戦街頭宣伝行動

赤紙（戦時の招集令状）を800枚配布

日中友好新聞

発行所
日本中国友好協会
〒101-0065東京都
千代田区神田2-4-1
東方学会ビル3階
電話03(3234)4700
Fax03(3234)4703

日本中国友好協会
札幌支部編集
電話011(814)8658
Fax011(814)8658

本部の「緊急募金」
9月に、会費・準会費の納入
お願いと郵便払込票をお送り
します。ご協力をお願いします。

2014年

おたる平和展

村瀬守保さんの写真特別展示



故村瀬さんの写真を見る影浦氏

「2014年おたる平和展」が7月31日から8月2日までの3日間、小樽市産業会館で開かれました。札幌支部の小川勝美事務局長と影浦貞宏事務局次長が「おたる平和展」を訪れ、鳴谷節夫道連理事長から特別展示写真の説明を受けました。

今年の特徴は、村瀬守保さんのご遺族から日本中国友好協会本部に贈呈された50枚の写真の特別展示です。今年の写真の説明を受けました。今年の写真は、村瀬守保さんご遺族から日本中国友好協会本部に贈呈された50枚の写真の特別展示です。この写真は、前線部隊の一員でカメラが集団的自衛権行使の憲法解釈変更を厳しく批判し、また、被爆を体験された方が「戦争する国づくりは許すことが出来ない」と訴えました。

今年はビラ配布者の参加が多く、受け取る方も多かつたのが特徴で、青年が受け取ったビラをじーと見ていました。

正午出発の「8・15走れ平和号（貸切市電）（4丁目プラザ前発ですすきの丁目）」も80人の参加で、例年より多いのも今年の特徴でした。

この行動では、平和婦人会の石川一美

加。全体の参加者は、約60人でした。この行動で、平和婦人会の石川一美

このため、トラック部隊はこの写真を手紙に入れて日本軍のトラックがぬかるみにはまつた写真や現地の子どもたちなど2千枚も撮影し、除隊後、日本に持ち帰っていました。

戦後、村瀬さんは、一貫して反戦運動や民商活動・日中友好協会の活動を行つ

視覚障害者九条の会主催

劉連仁生誕101年記念

生還記念碑参観ツアーリ

8月31日（日）当別町の劉連仁生還記念碑を参観するツアーリを、視覚障害者九条の会主催、日中友好協会北海道支部連合会協力（株）旅システム企画で開催されました。

今年は昨年の雨天とは打つて変わって晴天に恵まれました。

旅システム企画で開催され

ました。

今年は昨年の雨天とは打つて変わって晴天に恵まれました。

旅システム企画で開催され



参加者全員で生還記念碑を囲んで

参加者は視覚障害者九条の会、介添えをされたたかさき法律事務所の弁護士のみなさん、日中友好協会札幌支部から影浦貞宏事務局次長夫妻など、総勢24人でした。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

参加者は視覚障害者九条の会、介添えをされたたかさき法律事務所の弁護士のみなさん、日中友好協会札幌支部から影浦貞宏事務局次長夫妻など、総勢24人でした。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

参加者は視覚障害者九条の会、介添えをされたたかさき法律事務所の弁護士のみなさん、日中友好協会札幌支部から影浦貞宏事務局次長夫妻など、総勢24人でした。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

バスの中では旅システムの青木久美子さんが進行役を務められ、同社社長の内山博さんが用意された劉さんの年譜にそつて、強制連行から発見・帰国までの経緯を話されました。

現地では2日前から、「伝える会」の方々による清掃がなされ、朝顔が咲き誇っていました。刘連仁の献花とともに全員で合掌・冥福を祈りました。

電話 011-111-8658

普及にご協力をお願いします。

定価540円+税
販売価格583円

日中友好ブックレット①

尖閣問題

（平和的解決を）
碑などを観てまわりました。

本庄陸男の「石狩川文学

緯を知ることが出来ました」との話しがありました。

その後、当別伊達記念館、

その話と並んで、

その話と並んで、

その話と並んで、

その話と並んで、

その話と並んで、

初来道！

武冬老師

太極拳（基本）講習会

きけい
《氣》や《勁》を学ぼう！

講師（武冬老師）。1968年生まれ。中国山西省大同出身・北京体育大学教授・中国武術七段。

『八十八式太極拳 さらに深めるために』の著者（三木ふみよ 訳 2011年光陽出版社 1,810円+税）

◎日時：10月19日（日）10：00～15：30

◎会費：5,000円（一般参加者）

：2,000円（日中友好協会太極拳サークル会員）

◎会場：市民活動プラザ星園

（札幌市中央区南8西2・電話011-511-1315）

◎最寄駅：地下鉄東豊線「豊水すすきの駅」6番出口徒歩5分
：地下鉄南北線「中島公園駅」1番出口徒歩5分

◎締め切り：10月10日（当日受付可）

◎問い合わせ：電話 011-814-8658（FAX兼用）

◎主催：日本中国友好協会札幌支部太極拳サークル

清水紫 ディナーコンサート

平和の祈り☆ひびき愛

2014年9月28日（日）

札幌東急イン1F レストランサウスウェスト
中央区南4条西5丁目1番地・電話011-531-1065

地下鉄すすきの駅より徒歩1分

プログラム

第1部 賛助出演 BBY TREES

「Yesterday」ほか

第2部 ヴェルディ作曲オペラ「運命の力」より

「神よ平和を与えたまえ」

清水紫作詩作曲

「安東の子守歌」ほか

清水紫のふるさと蘭越町より届いた新鮮野菜と美味しいお米日本一に輝いた蘭越米をふんだんに使用した特性ディナーを提供。会場内には有志による直販コーナー設置

フリードリンク付き

蘭越町出身の福岡和弘シェフによる実演。￥6500円

問い合わせ 011-826-6882（清水）予約先着80名様